

2017年6月 リユースモバイル通信端末の買取概況 ——RMJ 会員企業全体での四半期売上高は約 29 億円

リユースモバイル通信端末（中古携帯電話端末）販売事業者の業界団体であるリユースモバイル・ジャパン（RMJ）は7月25日、6月に会員企業の店舗が消費者から買い取ったりユースモバイル通信端末の台数と平均買取価格について調査結果をまとめた。これは各月ごとに集計した数字を比較したもので、調査対象のサンプルとしてアップル社の iPhone5s 以降に発売した iPhone、8 機種を取り上げた。

あわせて、今回統計では、RMJ 会員企業を合計したリユースモバイルの概況についてとりまとめた。

■平均買取価格は前月から大きな変化なく横ばいで推移

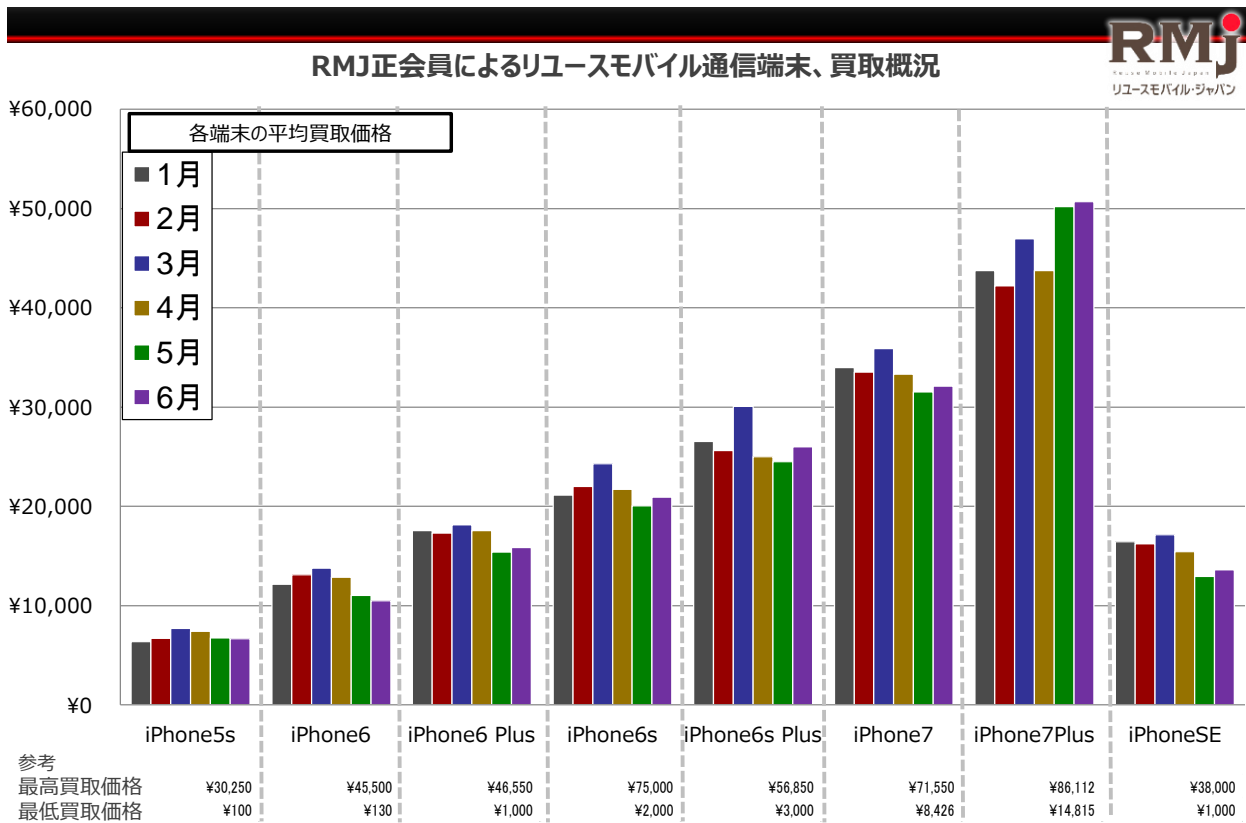
RMJ が平均買取価格/総買取台数の調査対象とした端末は、アップル社が iPhone 5s 以降に発売した、再利用可能なリユースモバイル通信端末の 8 種類。調査結果によると、6月に RMJ 会員企業 8 社（※）が買い取ったりユースモバイル端末の平均買取価格は5月からほぼ横ばいに推移した。（図1）買い取った端末総数は 13,068 台となった。新機種投入前の端境期に突入したと見られ、買い取り数は低調に推移した。（図2）

■会員合計 1,706 店舗、4 半期で約 45 万台のリユースモバイルを販売

RMJ 会員企業を合計したリユースモバイル事業の規模感を①6月末時点のリユースモバイル端末の買取と販売を共に行うリアル店舗数②四半期単位の合計売上総額と販売台数の観点でとりまとめた。これによると6月末時点の RMJ 会員企業全体での総店舗数は、1,706 店舗。17年4月-6月の合計売上額は、約 29 億円、合計販売台数は約 45 万台となった。（図3）なお、合計売上総額と販売台数は、OS を問わないスマートフォンを対象としている。またリユース品だけではなく、リサイクル品も対象となっている。

今後も RMJ ではリユースモバイル通信端末の市場動向を情報公開し、透明性のある健全な業界の育成をめざす。

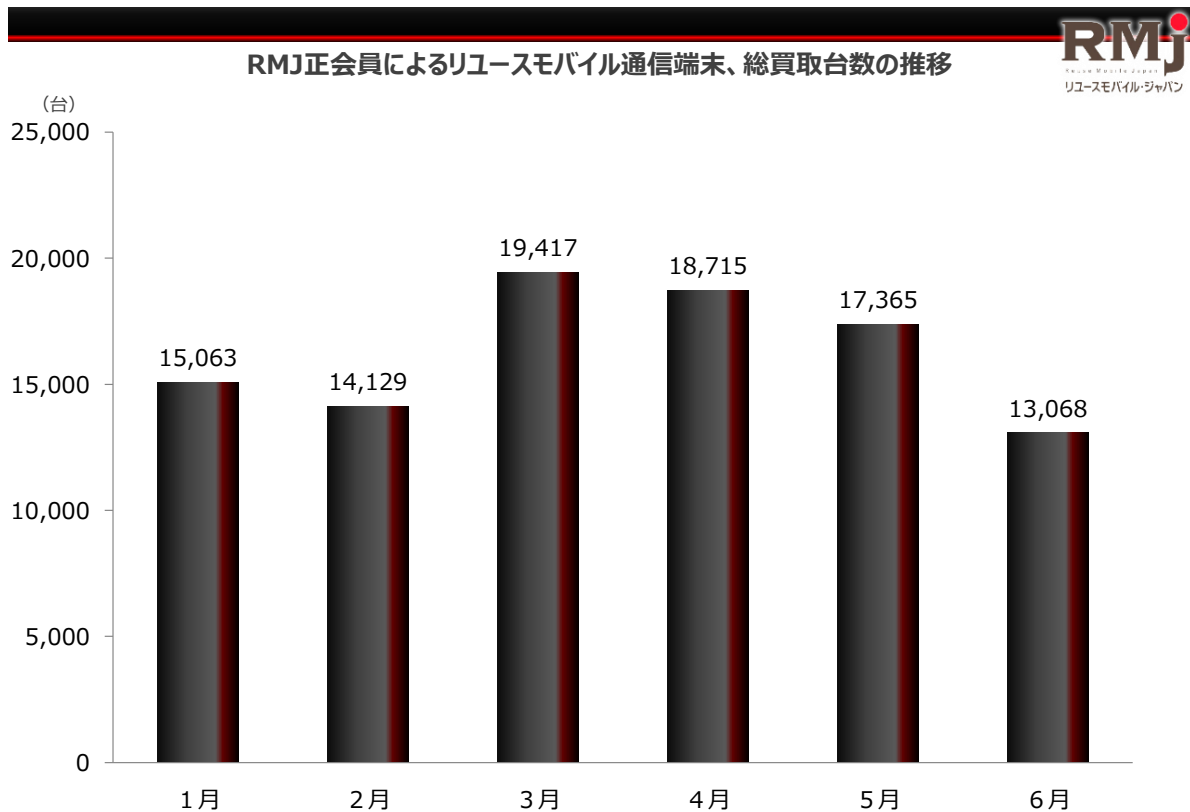
図 1：RMJ 正会員によるリユースモバイル通信端末、買取概況



※ 店頭で、個人から買い取った再生利用可能な端末を原則集計対象としているが、一部、修繕可能等の判断や業者間取引で買い取った低価格品が含まれることがある

※ 最高買取価格・最低買取価格は1月以降のRMJ正会員企業の買取実績の全サンプルのうち、最も高値及び安値で買い取った価格を記載

図 2：RMJ 正会員によるリユースモバイル通信端末、総買取台数の推移



※ 店頭で、個人から買い取った再生利用可能な端末を原則集計対象としているが、一部、修繕可能等の判断や業者間取引で買い取った低価格品が含まれることがある

図3：RMJ正会員企業全体での規模感

RMJ会員企業全体での規模感



RMJ会員の総店舗数	1,706店舗
4半期売上総額	約29億円
4半期合計販売台数	約45万台

※ 統計の詳細は下記、統計対象製品についてに記載

統計対象製品について

会員(理事企業以上)8社が、店頭で、個人から買い取った、再生利用可能な端末を原則として統計の対象としている。例えば再生可能との判断を「画面割れ」がないなどの条件で定義をしている。

しかし、集計の過程でやむを得ず、一部事業者間取引や、修繕等を前提として再生可能と判断し低価格で買い取った端末が含まれることがある。

また、RMJ会員の総店舗数は6月末時点での、端末の買い取りと販売を共に行う、リアル店舗の数となる。4半期での合計売上総額と販売台数は、国内外の個人への販売だけでなく、企業間取引を含んだOSを問わないスマートフォンを対象としている。またリユース品だけではなく、リサイクル品も対象となっている。

※団体概要

代表理事	株式会社携帯市場
副代表理事	株式会社ゲオ 株式会社 TSUTAYA ブックオフコーポレーション株式会社 (順不同)
理事	日本テレホン株式会社 株式会社ネオリア 株式会社パシフィックネット エコケー株式会社 (順不同)

リユースモバイル・ジャパン URL: <http://rm-j.jp/>

「iPhone」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

■リリースについてのお問い合わせ先
事務局：普久原 由依（ふくはら ゆい）
TEL：03-3526-2755
E-mail: info@rm-j.jp